

図書だより 2月号

暇な時間があれば本を読んでみましょう！本を読むのが苦手な人もこの機会にぜひ読んでみましょう。今年度最後の図書だよりです。

オススメの本紹介

疾風 Rond 東野圭吾



強力な生物兵器を雪山に埋めた。雪が解け、気温が上昇すれば、散乱する仕組みだ。場所を知りたければ3億円を支払え———そう脅迫してきた犯人が事故死してしまった。上司から生物兵器の回収を命じられた研究員は、息子と共に、とあるスキー場に向かった。頼みの綱は目印のテディベア。だが予想外の出来事が、次々と彼らを襲う。ラスト1項まで気が抜けない娯楽快作。

よろず占い処陰陽屋へようこそ 天野頌子

母親にひっぱられて、中学生の沢崎瞬太が訪れたのは、王子稲荷ふもとの商店街に開店したあやしい占いの店「陰陽屋」。店主はホストあがりのイケメンにせ陰陽師。アルバイトでやとわれた瞬太は、じつはキツネの耳と尻尾を持つ拾われ妖狐。妙なとりあわせのへっぼコンビがお客さまのお悩み解決に東奔西走。店をとりまく人情に、癒されるほのぼののミステリ。



あなたも使っていませんか？日本人が「9割間違える」日本語 本郷陽二



過半数を超える、足元をすくわれる、取りつく暇もない、怒り心頭に達する、1万円からお預かりします……こんな「間違った日本語」を、あなたも無意識に使っていませんか？本書では、日本人の多くが誤用している日本語（＝日本人が「9割間違える」日本語）を多数紹介。これ1冊で、「正しい日本語」と「大人の言葉づかい」が一気に身に付きます！大切な場面で恥をかかないための必読書。

どの本もととても面白いです。

新刊もたくさん入っているので、読んでみてください。

今年度もあとわずかになりました。

今まで読まなかった人も読んでみましょう。